

大原大学院大学

経済・経営系科目の紹介

経営系担当教員 准教授 村田大学

経済系担当教員 教授 中野宏

経営学とは？

- 経営学は、生産と消費からなる経済活動において、生産活動主体である企業を考察する学問分野です。
- 私たちは企業が提供する製品・サービスを消費して生活をしています。
- そして、企業で働き、その収入を基礎として、人生設計をします。
- ですから、経営学を学ぶ意義は、経営者に限らず、あらゆる人にあります。

本学にある経営学の科目

- ①経営学概論⇒経営学を構成する各論の基礎知識を学びます。
- ②経営組織論⇒経営に不可欠な組織についての基礎知識を学びます。
- ③経営戦略論⇒企業が生き残るための方策等について学びます。
- ④経営学演習⇒各国企業経営の違いを学びます。

戦略的な履修への助言 (先輩方からのヒアリング等に基づいて)

- 試験で経営学をとる方⇒できるだけ沢山とった方がいいと思います。
- 留学生の方⇒できるだけ沢山とった方がいいと思います。

理由：経営学の知識が生きる場は沢山あります。

就職活動、職場等、他学入試等

(特に日本企業は全てがかなり特殊)

戦略的な履修への助言(つづき) (先輩方からのヒアリング等に基づいて)

- 税理士を目指す方⇒税理士業務では、経営者から信頼を得たり、経営者にアドバイスをしたりすることが大切

※ただ、資格試験の勉強もあるでしょう

⇒経営学概論を履修され、その上でさらに興味があり、なおかつ試験に余裕があれば、他の好きな科目をとるといいかなと思います。

経済学を学ぶ意義

社会に出れば「経済」と付き合わずに済ますことはできません。景気の動向や、金利・物価・為替レートの動きなどから必要なことを読み取り、仕事や人生に反映させていかなければなりません。

⇒ 報道やツイートを鵜呑みにするのではなく自分の頭で考えて決定を行えるような知性と分析道具が必要。

⇒ それを与えてくれるのが経済理論。

本学にある経済学の科目

- ①日本経済・経済学概論⇒日本経済が直面する諸問題を題材として、経済を見る目を養います。
- ②ミクロ経済学⇒標準的なミクロ経済学の基礎理論を学びます。
- ③マクロ経済学⇒標準的なマクロ経済学の基礎理論を学びます。
- ④経済学演習⇒より高度な経済学の問題演習を行います。
- ⑤ファイナンス論⇒証券投資論、金融論を学びます。

履修上の注意(1)

- 数学を用います。
⇒グラフを多用、①連立方程式、②三角形の面積計算、③初歩の微分。
- ミクロ経済学 ⇒ 純理論。
マクロ経済学 ⇒ 政策論。
より身近に感じられるのはマクロ。
マクロは微分も使用しない。

履修上の注意(2)

- ・いわゆる「周辺科目」であり自由選択科目
 - ⇒ 余裕のある学生／学習の進んだ学生
(高度会計専門職として+α)
 - ⇒ 経営学or経済学なら経営学を優先
- ・何か一つ経済学をと考えるのであれば
 - ⇒ 日本経済・経済学概論(ただしプレゼンあり)
or マクロ経済学

履修上の注意(3)

資格試験受験科目として

- ・公認会計士志望者

経済学選択⇒ミクロ経済学・マクロ経済学

- ・経済学演習

経営学選択⇒経営学科目＋ファイナンス論

- ・USCPA志望者

⇒ミクロ経済学・マクロ経済学

※ ただし、受験講座ではない